

## ジャン＝ガブリエル・サントニ先生の略歴と主要著作目録

### 略 歴

|                        |  |
|------------------------|--|
| 1951 (昭和 26) 年 3 月 4 日 | モロッコ, ラバトに生まれる                               |
| 1970 (昭和 45) 年 10 月    | ニース大学文学部<br>英米言語・文化研究専攻入学                    |
| 1972 (昭和 47) 年 12 月    | 同上卒業 (英米言語・文化教育免状)                           |
| 1973 (昭和 48) 年 10 月    | パリ 第三大学 国立東洋言語・文化研究所<br>(INALCO) 日本語専攻入学     |
| 1974 (昭和 49) 年 9 月     | 東京日仏学院 講師                                    |
| 1977 (昭和 52) 年 6 月     | 大学一般教育免許取得。文学士 (日本語翻訳・通訳)。<br>日本語翻訳・通訳高等免状取得 |
| 1981 (昭和 56) 年 9 月     | 同上修了。修士号 (-D.R.E.A.- 日本語)                    |
| 1981 (昭和 56) 年 9 月     | 愛知県立大学外国語学部 フランス語学科<br>客員助教授                 |
| 1987 (昭和 62) 年 4 月     | 筑波大学外国語センター・地域研究科<br>外国人教師                   |
| 2001 (平成 13) 年 4 月     | 慶應義塾大学総合政策学部大学訪問講師 (招聘)                      |
| 2004 (平成 16) 年 4 月     | 広島大学大学院文学研究科助教授                              |
| 2006 (平成 18) 年 4 月     | 広島大学外国語教育研究センター教授                            |
| 2012 (平成 24) 年 4 月     | 広島大学大学院文学研究科教授                               |
| 2016 (平成 28) 年 3 月     | 広島大学停年退職予定                                   |

### 非常勤講師

|                          |                         |
|--------------------------|-------------------------|
| 早稲田大学法学部                 | : 1992-1996 (平成 4~7) 年度 |
| 慶應義塾大学総合政策学部             | : 2003 (平成 15) 年度       |
| アテネフランセ Athénée Français | : 2003 (平成 15) 年度       |

### 非常勤講師 (集中講義)

|                    |                                       |
|--------------------|---------------------------------------|
| 信州大学人文学部人文学科比較言語文化 | : 2007 (平成 19) 年度                     |
| 鳥取大学大学院地域学研究科      | : 2008, 2010, 2011 (平成 20, 22, 23) 年度 |

## 著書・論文・その他

### I. 著書・編著書・翻訳

1. 『笑って身につくフランス語のヒアリング』 [共著] 白水社, 1993 年 10 月
2. 『2 級攻略 仏検問題集』 [共著] 駿河台出版社, 2000 年 5 月
3. 『原爆の証人』 (服部節子氏) [フランス語訳]  
サンパウロ出版「家庭の友」12 号, 2006 年 6 月  
[http://www.hiroshima-diocese.net/hp/pdf/kane/shogen0606\\_f.pdf](http://www.hiroshima-diocese.net/hp/pdf/kane/shogen0606_f.pdf)
4. 中国新聞ヒロシマ平和メディアセンターのサイト [分担訳]  
<http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?lang=fr>

### II. 分担執筆・項目執筆・教科書・参考書

1. 『コンコルド和仏辞典』 *Dictionnaire Japonais-Français Concorde* [校閲]  
白水社, 1990 年 9 月
2. 『プチ・ロワイヤル和仏辞典』 *Petit Dictionnaire Japonais-Français Royal* [校閲]  
旺文社, 1992 年 3 月
3. 『Amitié』 [共著] 白水社, 2010 年 3 月
4. 『通訳ガイドフランス語 過去問題解説』 [共著]  
法学書院, 2008 年 2 月, 2010 年 2 月, 2014 年 2 月

### III. 論文

1. Un aspect particulier des mots d'emprunt en japonais – les doublets –  
『愛知県立大学 外国語学部紀要』17 号, 1984 年 3 月
2. Un aspect particulier des mots d'emprunt en japonais moderne – les équivalents en caractères chinois pour les Unités –  
『愛知県立大学 外国語学部紀要』19 号, 1987 年 3 月
3. Tolérances grammaticales ou orthographiques – Réforme ou laxisme ? –  
『筑波大学外国語センター 外国語教育論集』11 号, 1989 年 3 月
4. Emprunts et néologismes  
『筑波大学外国語センター 外国語教育論集』12 号, 1990 年 3 月
5. L'enseignement du japonais en France : – l'exemple de l'INALCO –  
『筑波大学外国語センター 外国語教育論集』13 号, 1991 年 3 月

6. Des mots d'emprunt et des noms propres ... peu communs !  
『筑波大学大学院 地域研究研究科』 9 号, 1991 年 3 月
7. Notations des mots d'emprunt en japonais moderne : – compte-rendu –  
『筑波大学外国語センター 外国語教育論集』 15 号, 1993 年 3 月
8. De Edo à Meiji – Traduction et transcription – le cas des éléments chimiques –  
『筑波大学大学院 地域研究研究科』 12 号, 1994 年 3 月
9. La chimie au Japon : – vocabulaire et traductions –  
『筑波大学外国語センター 外国語教育論集』 17 号, 1995 年 3 月
10. Pharmacopée hollandaise et traductions japonaises  
『筑波大学大学院 地域研究研究科』 13 号, 1995 年 3 月
11. Quelques traductions japonaises du français  
『筑波大学大学院 地域研究研究科』 18 号, 1996 年 3 月
12. Problème de traduction – le mot “atome” –  
『筑波大学大学院 地域研究研究科』 19 号, 1997 年 3 月
13. Aux sources du “Kaitai Shinsho”  
『筑波大学大学院 地域研究研究科』 15 号, 1997 年 3 月
14. Botanique et traductions : – quelques sources occidentales –  
『筑波大学大学院 地域研究研究科』 21 号, 1999 年 3 月
15. Les traductions du mot “Chimie”  
『筑波大学大学院 地域研究研究科』 17 号, 1999 年 3 月
16. Autour de la pomme de terre 『ニダバ』 (西日本言語学会) 34 号, 2005 年 3 月
17. Quid de la Pomme  
『フランス文学』 (日本フランス語フランス文学会中国・四国支部) 25 号, 2005 年 5 月
18. Autour de HIROSE Genkyô  
『広島大学フランス文学研究会』 24 号, 2005 年 12 月
19. Influences du hollandais en français  
『広島大学フランス文学研究』 25 号, 2006 年 12 月
20. Guerre et langage : l'argot des tranchées 『表現技術研究』 4 号, 2008 年 3 月
21. Le Japon dans les ouvrages occidentaux entre les XVI<sup>e</sup> et XIX<sup>e</sup> siècles  
『広島大学フランス文学研究』 27 号, 2008 年 12 月
22. Des Prix littéraires - *Le Montespan* –  
『広島大学フランス文学研究』 28 号, 2009 年 12 月

23. Toponymes d'origine française en Amérique du Nord  
『広島大学フランス文学研究』 29 号, 2010 年 12 月
24. Des adjectifs courts qui en disent long – grand, beau et petit –  
『広島大学フランス文学研究』 30 号, 2011 年 12 月
25. De la notation des éléments chimiques à l'époque d'Edo – chez Udagawa Yôan et Ueno Hikoma –  
『広島大学フランス文学研究』 31 号, 2012 年 12 月
26. À propos du *Kaitai Shinsho* – éditions et traductions de l'ouvrage original –  
『広島大学フランス文学研究』 32 号, 2013 年 12 月
27. À propos des anatomistes cités dans le *Kaitai Shinsho* ... et de ceux qui n'y figurent pas  
*Hiroshima Interdisciplinary Studies in the Humanities*, Vol.11, 2014 年 3 月
28. Les UDAGAWA : Genshin, Genzui et Yôan – leur vie, leur œuvre –  
『広島大学フランス文学研究』 33 号, 2014 年 12 月

#### IV. その他

1. 私と漢字 「国語教室」 45 号, 大修館書店, 1992 年 2 月
2. Les expressions figées en français et en japonais [要約]  
*Écritures Japon-France*, Publications de l'Université de Valenciennes, 1999 年 5 月
3. フランスの祝祭日 『広島日仏協会報』 No. 166, 2004 年 10 月
4. 外来語を楽しむ  
『人文学へのいざない』 (広島大学大学院文学研究科), 2008 年 3 月
5. Les grenouilles 『広島日仏協会報』 (印刷中)